

## 入 札 説 明 書

この入札説明書は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号。以下「政令」という。）、財務規則（昭和 42 年長野県規則第 2 号。以下「県規則」という。）及び本件調達に係る入札公告（以下「入札公告等」という。）のほか、長野県道路公社（以下「公社」という。）が発注する契約（物品の製造の請負、物品の買入れ、その他の契約（建設工事の請負並びに建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の委託並びに森林整備業務の請負契約及び委託を除く。））に関し、一般競争入札に参加しようとする者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものです。

### 1 競争入札に付する事項

別記 1 のとおりです。

### 2 入札参加者に必要な資格

- (1) 政令第 167 条の 4 第 1 項又は県規則第 120 条第 1 項の規定により入札に参加することができないとされた者でないこととします。
- (2) 契約の履行にあたり、前号に掲げる者を代理人、支配人、その他の使用人又は入札代理人として使用する者でないこととします。
- (3) 「長野県の調達する製造の請負、物件の買入れその他の契約（建設工事の請負並びに建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の委託並びに森林整備業務の請負及び委託を除く。）に係る一般競争入札又は指名競争入札に参加する者に必要な資格（平成 30 年長野県告示第 588 号）」（以下「入札参加資格」という。）の「その他の契約」の等級が A に区分されている者であることとします。
- (4) 長野県会計局長から物品購入等入札参加資格者に係る入札参加停止措置要領（平成 23 年 3 月 25 日付け 22 管第 285 号）に基づく入札参加停止を受けている期間中の者でないこととします。
- (5) 長野県暴力団排除条例（平成 23 年長野県条例第 21 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団員又は同条例第 6 条第 1 項に規定する暴力団関係者でないこととします。
- (6) 長野地域振興局又は北信地域振興局管内に本店又は営業所を有する者であることとします。  
ただし、県外本店の県内営業所は、当該入札に係る業種の入札参加資格を有している営業所に限ります。
- (7) 公共機関等から発注された業務を元請けし、平成 29 年 4 月 1 日から公告日の前日までに完了した、トンネルにおける受変電設備・非常用発電設備・照明設備・防災設備のすべてを一括契約において点検の実績を有する者であることとします。
- (8) 配置技術者が「営業所の所在地に関する要件」の地区に居住していることとします。
- (9) 3 及び 4 により一般競争入札参加資格の確認を受けた者であることとします。

### 3 入札参加資格の確認等

入札参加者又はその代理人は、入札参加資格の確認のため、次の書類を**令和5年3月17日(金)午前9時から12時まで**に14の場所に持参により提出してください。

- (1) 電気設備保守点検管理業務委託に係る一般競争入札参加資格確認申請書(様式1)
- (2) 県内に本店又は支店・営業所を有していることを証する書類

### 4 一般競争入札参加資格確認結果の通知

- (1) 一般競争入札参加資格確認申請書の確認結果及び本公告の一般競争入札への参加資格の有無については、**令和5年3月17日(金)まで**に申請者に通知します。
- (2) 都合により(1)の通知予定日を変更する場合又は当該確認することができない場合は、その旨を該当者に連絡します。
- (3) 審査のために必要な資料の作成及び提出に係る費用は、入札参加者の負担とします。

### 5 一般競争入札参加資格がないとされた者に対する理由の説明

- (1) 入札参加資格を有しないとされた者は、長野県道路公社管理課長に対してその理由の説明を求めることができます。
- (2) (1)の説明を求める場合には、書面(様式自由)により次のとおり受け付けます。

ア 期 限           **令和5年3月22日(水)までの休日を除く午後5時まで**

イ 場 所           長野市大字南長野字幅下667番地6 長野県土木センター4階  
長野県道路公社管理課  
電話 026 - (234) - 6883

ウ 方 法           持参によることとします。(郵便又は電送によるものは受け付けません。)

- (3) 長野県道路公社管理課長は、説明を求めた者に対し令和5年3月23日(木)までに書面により回答します。

### 6 入札説明書等に対する質問

- (1) 本公告に基づく入札説明書、電気設備保守点検業務特記仕様書及び業務委託契約書(案)(以下「入札説明書等」という。)に対する質問がある場合は、入札説明書等質問(回答)書(様式2)によりFAX又はメールで、次のとおり受け付けます。

ア 期 間           **令和5年3月8日(水)から令和5年3月15日(水)までの休日を除く毎日午前9時から午後5時まで**

イ 場 所           長野市大字南長野字幅下667番地6 長野県土木センター4階  
長野県道路公社管理課  
FAX       026 - (235) - 8700  
E-mail    freeway@ndoro.or.jp

ウ 回 答           長野県道路公社ホームページに掲載するものとし、質問者へ直接の回答は行いません。(最終回答期限:令和5年3月16日(木))

## 7 入札及び開札

- (1) 入札参加者又はその代理人は、入札説明書等を熟覧し、承諾の上で入札しなければなりません。また、入札後、入札説明書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできません。
- (2) 入札は、入札参加者又はその代理人の出席により行い、**様式3**による入札書を直接提出しなければなりません。郵送、電話、電報、テレックス、ファックス、コピーその他の方法による入札書は受理しません。
- (3) 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は、日本語に限るものとし、また入札金額は、日本国通貨による表示に限るものとします。
- (4) 入札参加者又はその代理人は、上記(2)の入札書 (**様式3**) に次の各号に掲げる事項を記載して提出しなければなりません。

ア 日付

イ 入札参加者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び一般競争入札参加資格確認申請書 (**様式1**) 又は委任状 (**様式4**) へ押印した印鑑の押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）

ウ 代理人が入札する場合は、入札参加者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び委任状 (**様式4**) へ押印した印鑑の押印

エ 業務名及び調達箇所（業務箇所名）

オ 入札金額

- (5) 入札参加者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければなりません。
- (6) 入札参加者又はその代理人は、その提出した入札書の引き替え、変更又は取り消しをすることができません。
- (7) 入札参加者又はその代理人は、入札書を提出するときに入札公告等において求められた義務を履行するために必要とする関係書類を併せて提出しなければならない。
- (8) 入札参加者又はその代理人が協定し、又は不穩の行動をなす等により競争入札が公正に執行することができないと認められるときは、当該入札を延期し、又はこれを取り止めることがあります。
- (9) 入札参加者又はその代理人の入札金額は、当該契約に係る一切の諸経費を含め入札金額を見積るものとします。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札参加者又はその代理人は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。
- (10) 入札及び開札の日時及び場所は、**別記2(1)**のとおりとし、時間に遅れた場合は、辞退したものとみなします。
- (11) 開札は、入札参加者又はその代理人が出席して行うものとします。この場合において、入札

参加者又はその代理人が立ち会わないときは、入札執行事務に関係のない職員を立ち会わせて行います。

(12) 入札場には、入札参加者又はその代理人並びに入札執行事務に関係のある職員（以下「入札関係職員」という。）及び(11)の立ち会い職員以外の者は、入場することができません。

(13) 入札参加者又はその代理人は、入札場に入場しようとするときは入札関係職員に身分証明書等を提示しなければなりません。

入札参加者が入札及び開札に立ち会わない場合においては、委任状を入札書と同時に提出しなければなりません。

(14) 入札参加者又はその代理人は、開札時刻後においては、入札場に入場することはできません。

(15) 入札参加者又はその代理人は、特にやむを得ない事情があると認められる場合のほか、入札場を退場することはできません。

(16) 入札場において、次の各号の一に該当する者は当該入札場から退去していただきます。

ア 公正な競争の執行を妨げ、又は妨げようとした者

イ 公正な価格を害し、又は不正の利益を得るための協定をした者

(17) 入札参加者又はその代理人は、同一入札に係る他の入札参加者の代理人となることはできません。

(18) 開札をした場合において、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度の入札を行いますので、開札に立ち会うことができない入札参加者は、再度以降の入札を辞退したとみなします。なお、入札回数は、2回を限度とします。

第2回目の入札を行っても落札者がいない場合は、第2回目の最低価格の入札者と政令第167条の2第1項第8号の規定による随意契約による見積徴取を行います。この場合の見積り回数は2回を限度として行います。

## 8 入札保証金

(1) 入札参加者又はその代理人は、入札保証金の納付を要するとされた場合には、入札書提出時までに**別記3**の場所に入札保証金の納付又は入札保証金に代わる担保等を提供しなければなりません。この場合の入札保証金又は入札保証金に代わる担保の額は、入札しようとする見積額に消費税額を加算した額の100分の5以上とします。

なお、県規則第127条各号に該当すると認められた場合は入札保証金の納付を免除します。入札保証金について免除要件に該当するか否かは、**様式1**を用いて審査され、納付が必要な参加者にはその旨を通知します。

(2) (1)の入札保証金に代わる担保は、次表に掲げるものとします。この場合において、担保として提供された証券が記名証券であるときは、売却承諾書及び委任状を添えるものとします。

区分	種類	価額
ア	国債又は地方債	債券金額

イ	独立行政法人等登記令（昭和39年政令第28号）第1条に規定する法人の発行する債券	額面金額又は登録金額（発行価額が額面金額又は登録金額と異なるときは、発行価額）の8割に相当する金額
ウ	金融機関の引受け、保証又は裏書のある手形	手形金額又は保証する金額（当該手形の満期の日が当該入札保証金を納付すべき日の翌日以後の日であるときは、当該入札保証金を納付すべき日の翌日から手形の満期の日までの期間に応じて当該手形金額を一般市場における手形の割引率により割り引いた金額又は当該割り引いた金額のうち保証する金額に应ずる金額）
エ	金融機関の保証する小切手	金融機関の保証する金額
オ	金融機関の保証	金融機関の保証する金額

- (3) 入札参加者又はその代理人は、現金で納入する場合は振込依頼書等により金融機関から納入し、領収印が捺印された領収書等を提示しなければなりません。
- (4) 入札参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のア又はイであるときは、証券を提出しなければなりません。
- (5) 入札参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のウであるときは、手形を、金融機関の保証が必要であるときは、金融機関の保証書を添付して提出しなければなりません。
- (6) 入札参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のエであるときは、小切手及び金融機関の保証書を添付して提出しなければなりません。
- (7) 入札参加者又はその代理人は、入札保証金として納付する担保が(2)のオであるときは、当該保証書を提出しなければなりません。
- (8) 入札参加者又はその代理人は、保険会社との間に公社を被保険者とする入札保証保険契約を締結したときは、当該入札に係る保険証券を提出しなければなりません。
- (9) 競争入札が完結し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方となるべき者以外の者が納付した入札保証金等は、速やかにこれを還付し、また、契約の相手方となるべき者が納付した入札保証金等は当該競争入札に係る契約書を取りかわした後にこれを還付するものとします。
- (10) 契約の相手方となるべき者が納付した入札保証金等は、その者が契約を結ばないときは、公社に帰属するものとします。

なお、上記(1)で納付を免除された者が契約を締結しない場合は、納めないこととした入札保証金に相当する額を納付しなければなりません。

## 9 無効の入札書

入札書で次の各号の一に該当するものは、これを無効とします。

- (1) 入札公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書
- (2) 同一人が入札した2通以上の入札書
- (3) 入札人が協定して入札した入札書
- (4) 業務名、調達箇所（業務箇所名）及び入札金額のない入札書
- (5) 入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その商号又は名称及び代表者の氏名）及び押印のない又は判然としない入札書
- (6) 代理人が入札する場合は、入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その商号又は名称及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としない入札書
- (7) 業務名、調達箇所（業務箇所名）に重大な誤りのある入札書
- (8) 入札金額の記載が不明確な入札書
- (9) 入札金額の記載を訂正したもので、その訂正について訂正印の押していない入札書
- (10) 納付した入札保証金等の額が8(1)による入札保証金に達しない場合の当該入札書
- (11) その他入札に関する条件に違反した入札書

## 10 落札者の決定

- (1) 有効な入札書を提出した者であって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをした者を契約の相手方とします。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、直ちに当該入札者がくじを引き、落札者を決定するものとします。
- (3) (2)の同価の入札をした者のうち、くじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員が、これに代ってくじを引き落札者を決定するものとします。
- (4) 契約の相手方となるべき者の申込みに係る価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした他の者のうち最低の価格をもって申込みをした者を当該契約の相手方とすることがあります。
- (5) 落札者を決定したときは、速やかに落札者を決定したこと、落札者の氏名及び住所並びに落札金額を、落札者とされなかった入札者に口頭又は電話により通知します。
- (6) 落札者が、指定の期日までに契約書の取りかわしをしないときは、落札の決定を取り消すものとします。

## 11 契約保証金

- (1) 契約の相手方は、入札公告等において契約保証金を納付すべきこととされた場合にあっては、指定の期日までに契約金額の100分の10以上の額の契約保証金又は契約保証金に代わる担保を所定の手続きに従い納付又は提供しなければなりません。ただし、次の各号の一に該当するとき

は、契約保証金の納付を免除することとします。

ア 落札者が保険会社との間に公社を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、当該保証保険契約書を提出したとき。

イ 落札者が過去2年間に国又は地方公共団体と、種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行した実績を有する者であり、かつ、当該契約を確実に履行するものと理事長が認めたとき。（「過去の実績に関する申出書」（様式5）を提出してください。）

ウ 落札価格が100万円未満であり、落札者が契約を確実に履行するものと理事長が認めたとき。

(2) (1)の契約保証金に代わる担保の種類及び価値は、8の(2)入札保証金の定めを準用します。

(3) 契約の相手方が納付した契約保証金等は、これを納付した者がその契約上の義務を履行しないときは、公社に帰属するものとします。

また、上記(1)で契約保証金の納付を免除された者が、契約上の義務を履行しないときは、免除した金額相当額を公社に支払わなければなりません。

(4) 契約の相手方が納付した契約保証金等は、契約に基づく給付が完了したときその他契約保証金等を返還する事由が生じたときは、これを還付します。

(5) 契約保証金には、利子を付しません。

## 12 契約書の作成

(1) 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手方として決定した日の翌日から起算して7日以内(契約の相手方が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定の期日まで)に契約書の取りかわしをするものとします。

(2) 契約書を作成する場合において、まず、契約の相手方が契約書の案に記名押印し、さらに予算執行者が当該契約書の案の送付を受け、これに記名押印するものとします。

(3) (2)の場合において予算執行者が記名して押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとします。

(4) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語並びに通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。

(5) 予算執行者が契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなければ本契約は、確定しないものとします。

## 13 契約条項

別添「業務委託契約書(案)」のとおり。

## 14 資格審査に関する事項

資格審査に関する事項の照会先並びに一般競争入札参加資格確認申請書の提出先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下 667 番地 6 長野県土木センター 4 階

長野県道路公社総務課

電話 026 - (234) - 6883

15 その他必要な事項

- (1) 入札参加者若しくはその代理人又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者若しくはその代理人又は当該契約の相手方が負担するものとします。
- (2) この契約は、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約です。当該契約に係る予算が計上されない場合、この契約を解除するものとします。

別 記

1 競争入札に付する事項

(1) 業務名

令和5年度 白馬長野有料道路 外2 電気設備保守点検管理業務

(2) 業務箇所名

長野市信更町安庭～中条宮 外2箇所

(3) 履行期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(4) 入札公告の日付

令和5年3月8日

2 入札手続等

(1) 入札及び開札の日時及び場所

ア 日時 **令和5年3月27日(月) 午後1時30分から**

イ 場所 長野市大字南長野字幅下667番地6

長野県土木センター1階 101・102会議室

(2) 照会先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下667番地6 長野県土木センター 4階

長野県道路公社総務課 026 - (234) - 6883

3 入札保証金等の提出先

〒380-0837

長野市大字南長野字幅下667番地6 長野県土木センター 4階

長野県道路公社総務課 026 - (234) - 6883